

JTU-HYOGO
兵庫高等学校教職員組合
日本教職員組合(日教組)

兵高教新聞

裏面紹介

- ◇日教組中央執行委員長メッセージ
- ◇日政連議員メッセージ
- ◇現業職員部学習会案内 他

神戸市中央区中山手通 4-10-5 神戸市教育会館内 TEL078-261-0829 FAX078-261-1094 E-mail:hyokokyo@pearl.ocn.ne.jp

発行人：西村恭介 編集人：兵高教書記局

社会を変える、学校を変える

組合員のみなさま、あけましておめでとうございます。
年頭にあたり、執行部を代表して新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックが始まり、2年が経とうとしています。ここしばらく小康状態が続いていますが、未だ収束が見通せる状況ではなく、予断を許しません。世界全体がこれまでに経験したことのない異常な事態に巻き込まれ、今日の社会の様々な矛盾や課題が顕在化しました。学校も例外ではなく、様々な思惑が交錯する中、子どもたち、保護者、教職員は振り回され、疲弊しています。いくつかの分会の協力を得て9月に実施した「高校生アンケート～パンデミック下の1年半を振り返って～」には、高校生の素直な思いと切実な訴えが綴られているとともに、厳しい状況下にあっても、前向きな気持ちで政治や社会、大人たちの言動に対してまっとうな問題意識をもっている彼らの姿がうかがえました。この高校生の思いを「自分たちが社会を変えていこう」という方向に持っていけるのか、「諦め、政治不信」を強めるだけに終わらせてしまうのか、大人、特に私たち教職員の責任の大きさを痛感させられました。

さて、年末のある学習会の場で、障害学を研究されている栗川治さん(元新潟県高等学校教員・視覚障害当事者)のお話を聴く機会がありました。お話の中で「学校教育で計測・評価される『能力』は孤立した『個人モデル』の能力であり、『自分のことは自分で』『他人に迷惑をかけない』という規範が、自己責任論につながり、何か『できない』ことがあれば、自分を否定的に捉え、自己肯定感を低下させてしまう」という指摘があり、あらためて考えさせられました。昨年10月の兵

高教第32次教研の記念講演で、三木幸美さんが「困難を抱えている当事者自身が努力すること、がんばることを求める社会を変える必要性」に言及されていたことも思い出しました。

誰でも、多かれ少なかれ生きていく上での困難さは抱えています。「他人に迷惑をかけない」ことが当然のように求められる社会では、人は困ったことがあってもなかなか助けを求めることができず、一人でもがき苦しみ、できない自分を責め、どうにもならないところまで追いつめられてしまい、場合によっては取り返しのつかない結果を招くことにもなりかねません。

「自立する」ということは、「他人の世話にならない」「何でも自分でできる」ことではなく、「自己決定できる」ことであり、手伝ってもらったり支援を受けることは自立を妨げるものではありません。どんな人でも「何でも一人でできる」ということはあり得ず、むしろ依存先や頼れる人・場所が多いほど「自立」して生きていけるのではないのでしょうか。

どんなに苦しくても、歯を食いしばって一人で耐え、自力で乗り越えていくことを求められる冷たい社会から、「困った時はお互いさま」「壁にぶつかったら、周りの人たちも一緒に壁を取り除く努力や工夫をする」共生社会へと変えていくことが、今必要なのだと思います。そのためには、私たちはまず、今の学校のあり方をあらためて見直し、学校の「当たり前」を考え直すことから始めていきたいと思います。

課題は山積していますが、社会を、学校をより良い方向へと変えていくために、一歩一歩着実にとりくみをすすめてまいりましょう。

今年もよろしく願いいたします。

執行委員長 西村恭介

—2022年度兵高教本部役員選挙について—

- 選挙公示 12月18日(土)
- 役職(定数)
執行委員長(1) 執行副委員長(2) 書記長(1)
書記次長(2) 執行委員(5) 監査委員(2)
- 立候補受付期間 1月4日(火)～1月19日(水)
- 投票用紙の配布 1月22日(土)
- 投票期間 2月1日(火)～2月16日(水)
- 不在者投票期間 1月24日(月)～1月28日(金)
- 支部選管に提出 2月17日(木)
- 本部選管に提出 2月18日(金) 午後6時まで
- 開票 2月18日(金) 午後6時半
神戸市教育会館

あけましておめでとうございます

本年もよろしく願い申し上げます

書	執行	書記	書記	執行	執行
記	委員	次長	長	副	委員
	員			委員	長



志水	船脇	棟安	立尾	小川	村上	阪本	清家	岩本	岩井	足立	西村
ひとみ	吉広	信博	仁	美奈子	文章	真人	大毅	明秀	誠	恭信	恭介

兵庫高等学校教職員組合(兵高教)は、《JTU日教組》加盟の組合で、1989年に設立しました。
※「兵庫高教組」「兵高教組」「高教組」(兵庫県高等学校教職員組合)とは、関係ありません。

日教組中央執行委員長 2022年新春メッセージ

兵庫高等学校教職員組合の皆さま、あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスは日本の社会や経済、就職活動や入試に深刻な影響を与え、登校そのものを控える子どもや給食時間短縮、オンライン授業併用による分散登校など様々な状況が報告されています。また、感染症対応の最前線となる公立学校共済組合の直営病院で働く公立連合の仲間に敬意を表します。

日教組は、この5年余りの時間をかけて、学校における働き方改革を推進し「給特法の改正」を実現させました。また、40年ぶりの義務標準法の改正により小学校6年生までの35人学級が実現します。今年、教育現場に大きな負担を強いてきた教員免許更新制が廃止の方向で法改正がすすむこととなります。これらの成果は、分会の組合員と支部・単組の運動の積み重ねです。

私たちは、今後とも日政連議員・推薦議員との関係を強化し、政策実現にとりくんでいかなくてはなりません。今年7月の参議院選挙では比例代表候補予定者の「古賀ちかげ」さんと愛知県選挙区の「斉藤よしあき」さん、参議院議員の勝利にむけ、組織一丸となって邁進していくことが必要です。引き続き、積極的に政治に参画していく必要性を、組合員をはじめ、多くの仲間にも訴えていきましょう。

すべての子どもたちに平和で民主的な社会を引き継ぐため、憲法・子どもの権利条約の理念のもと教育改革を展開し、とりくみを強化していきましょう。

日本教職員組合

中央執行委員長

清水 秀行



教職員のみならず 働きやすい環境をつくるために

兵庫高等学校教職員組合のみならず、あけましておめでとうございます。日々子どもたちのためにご尽力されている教職員の方々に心より敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の完全収束が見通せないなか、昨年は学校現場においてさまざまな場面でご努力をいただきました。分散登校の対応や校内の徹底した消毒などの感染症対策は、現場のご奮闘がなければ実現できませんでした。ここに改めてみなさまに感謝申し上げます。今年も健康にご留意の上、ご活躍いただきますようお願いいたします。

昨年3月に成立した改正義務標準法により、公立小学校の「35人学級」が実現することになりました。実に約40年ぶりとなる学級編成の一律引き下げによって、よりきめ細かな指導が可能となります。が、そのためには教職員の定数拡充が不可欠です。教員免許更新制度が廃止される方針となり、改善のきざしがある一方で、教職員の業務負担を減らす施策は後手に回っています。とりわけ教員免許更新制廃止に伴い、新たな研修が教職員に課されるようでは、この間進めてきた教職員の「働き方改革」とは逆行することになってしまいます。

政府・与党に対しては教育現場への手厚い支援を引き続き強く求めていきます。そのためには1月に開会される通常国会で議論を深めることが重要であり、日政連議員の皆さまとともに取り組みを続けて参ります。

本年も教職員のみならず働きやすい環境をつくるために、がんばってまいります。

日政連

参議院議員

水岡 俊一



平和と民主教育確立のために 明けましておめでとうございます。

日頃からのご支援・ご指導に感謝するとともに、新しい年が皆さまにとって素晴らしい一年になりますことを心からご祈念申し上げます。

昨年の衆院選では残念ながら議席を減らすこととなりましたが、皆さまには多大なるご支援を頂き御礼を申し上げます。また、昨年もコロナ対策に明け暮れた一年となりました。学校現場の皆さまにとつては、多忙極まる中での教育活動に敬意と感謝を申し上げます。

さて通常国会では、教員免許更新制度の廃止に向けた法案が提出される予定です。文科省にはこの悪法の徹底した総括、今後のとりくみの説明責任をしっかりと果たさせることが重要です。

私事ですが皆さまのあたたかいご支援の下、3期18年間、参議院議員として務められたことに心から御礼を申し上げます。古賀ちかげさんが私の後継として比例代表で立候補予定です。平和憲法維持・民主教育の確立・女性参画推進の実現のために勝利していただかなければなりません。皆さまのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

日政連

参議院議員

那谷屋 正義



現業職員部学習会

兵庫県の学校現業職員の果たしてきた役割や兵高教現業職員部の30年余りのとりくみについて学習し、力を合わせて現下の厳しい状況に立ち向かいましょう！ 教員の方もぜひご参加ください。

1月15日(土) 13:30~15:00 神戸市教育会館 5階

★職場署名にもぜひご協力ください(各分会へ郵送済)。

古賀ちかげ



子ども 暮らし 平和

日政連・第26回参議院議員選挙候補予定者



koga-chikage.jp



Twitter

兵高教は、教職員一人ひとりの働きかた、暮らしかたを支援しています。